

### Ⅲ 川崎市公害研究所業績目録

(昭和53年1月～54年12月末)

#### 学会等発表の部

##### (大気関係)

石田哲夫, 林久緒, 島田ひろ子, 永田正信, 市橋正之: 大気浮遊粉じんの粒度分布に関する調査研究,  
第2回神奈川県公害研究合同発表会, 昭和53年6月, (横浜市)

石田哲夫, 他: 浮遊粒子状物質中のSi, Al, Ca, の挙動, 第10回大気汚染学会,  
昭和53年9月, (札幌市)

石塚謙一, 他: 神奈川県臨海地区における窒素酸化物の分布について,  
同上

鈴木英世, 他: 神奈川県上空における炭化水素組成および濃度について, (第二報) 同上

佐藤静雄, 他: 室内空気汚染について(3報), 同上

佐藤静雄, 他: TEA吸収液によるNO<sub>x</sub>測定法の検討, 同上

佐藤静雄, 井上勇, 石塚謙一, 中村清治, 市橋正之, 他: 主要幹線道路周辺におけるNO<sub>x</sub>の拡散に  
ついて, 同上

石田哲夫, 林久緒, 島田ひろ子, 永田正信, 市橋正之, 他: 川崎市における大気浮遊粉じんの調査研  
究, 同上

林久緒, 他: 神奈川県における大気中のベンゾ(a)ピレン濃度について, 同上

佐藤静雄, 鈴木英世, 市橋正之: 屋内外における有機成分の比較, 同上

鈴木英世, 佐藤静雄, 市橋正之: ガス分析に用いる真空ピンシリコンゴムのガス透過性について, 同上

林久雄, 鈴木英世, 佐藤静雄, 市橋正之: 環境大気中フタル酸エステルの測定法について, 同上

佐藤静雄, 鈴木英世, 三村美登利, 市橋正之: 川崎市における大気中有機物質の調査研究-(6)(工場地  
帯の大気中有機成分), 同上

鈴木英世, 三村美登利, 佐藤静雄, 市橋正之: 川崎市における大気中有機物質の調査研究-(8)(エチレ  
ンによる植物被害の一事例) 同上

佐藤静雄: 標準試料に関する問題点, 第19回大気汚染学会, 標準試料分科会, 昭和53年9月(札幌  
市)

三村美登利, 島田ひろ子, 中村清治, 佐藤静雄, 市橋正之: 硫酸化物の測定(PbO<sub>2</sub>法)における  
重量法と比濁法の比較検討,

第5回環境保全・公害防止研究発表会, 昭和53年12月, (東京・環境庁)

##### (水質関係)

松尾清孝: 多摩川の付着藻類植生による水質調査, 第2回神奈川県公害研究合同発表会, 昭和53年  
6月, (横浜市)

高橋 篤：紫外吸光度法による硝酸イオンの定量，同上

高橋 篤：高速液体クロマトグラフィーによる硝酸イオンの定量，日本分析化学会第27年会，  
昭和53年10月，（金沢）

#### （騒音・振動関係）

枝 雅之，鈴木富雄，見留与吉：道路交通騒音防止に関する模型実験について（第1報），第2回神奈川県公害研究合同発表会，（横浜）

鈴木富雄：同上，全国公害研協議会関東甲信静支部騒音振動部会，昭和53年7月（箱根）

鈴木富雄：道路沿道付近における評価値について，第23回神奈川県公衆衛生学会，昭和53年11月（横浜）

鈴木富雄，枝 雅之，見留与吉：模型実験による遮音壁切断部の音圧変化の検討，第5回環境保全公害防止研究発表会，昭和53年12月（東京）

### 年報・雑誌等の部

#### （大気関係）

林 久緒，石田哲夫，鈴木英世，佐藤静雄，市橋正之：昭和52年度非特定重大障害物質発生源等対策調査（フタル酸エステル発生施設）昭和52年度環境庁委託業務結果報告書

鈴木英世，他：相模湾および伊豆諸島近海における大気中の汚染物質と「その輸送過程」に関する観測，1978年1月，天気

鈴木英世，三村美登利，佐藤静雄，市橋正之：降下ばいじん分析（ダストジャー法）における定量限界に関する検討，川崎市公害研究所年報No.5，1977

井上 勇，中村清治，石塚謙一，佐藤静雄，山田 茂，市橋正之：川崎市における放射能調査の概要，川崎市公害研究所年報No.5，1977

佐藤静雄，他：空気汚染による人体の窒素酸化物暴露量に関する研究，同報告書，日本公衆衛生協会，昭和53年3月

佐藤静雄，井上 勇，石塚謙一，三村美登利，林 久緒，鈴木英世，中村清治，市橋正之，他：窒素酸化物の濃度分布調査，同報告書，日本公衆衛生協会，昭和53年3月

林 久緒，市橋正之，他：多環芳香族炭化水素類分析法，環境測定分析参考資料，環境庁，1978

佐藤静雄，市橋正之：降下ばいじんの試料採取・測定法，同上

佐藤静雄，市橋正之：窒素酸化物（環境大気）測定法，同上

佐藤静雄，市橋正之：有機塩素化合物測定法，同上

佐藤静雄，他：液体燃料中の硫黄分分析法，同上

石田哲夫，林 久緒，島田ひろ子，永田正信，市橋正之，寺部本次：川崎市における大気浮遊粉じんの粒度分布に関する調査研究，全国公害研会誌 Vol.3，No.2 1978

石田哲夫，林 久緒，島田ひろ子，永田正信，市橋正之：大気浮遊粉じんの粒度分布に関する調査研究，  
川崎市公害研究所年報，No. 5，1977

林 久緒，石田哲夫，島田ひろ子，永田正信，市橋正之，他：粒径別大気浮遊粉じん中の多環芳香族炭  
化水素と重金属について，川崎市公害研究所年報No. 5，1977

寺部本次：日本の大気汚染の現状と諸都市の比較，ppm，9(6)，26-36，1978

#### （水質関係）

松尾清孝，平山南見子，黒沢芳則，山田 茂：多摩川の付着藻類植生による水質の調査研究，川崎市公  
害研究所年報No. 5，P 40～P 54，1977

高橋 篤，小池順一：紫外外部吸光度法による硝酸イオンの定量（第2報），同上，P 55～P 61，

#### （騒音・振動関係）

枝 雅之，鈴木富雄，見留与吉：環境騒音の評価と予測に関する研究，全国公害研会誌，3(1)，1978

鈴木富雄，枝 雅之，見留与吉：道路交通騒音対策に関する模型実験（第1報），全国公害研会誌，  
3(2)，1978